



たまはらっこ

～ 明るく たくましく 誠実に ～ 令和6年12月16日発行



人権週間 (12月2日～20日)



全校道徳で考えた！

**周りの人を大切にするってどういうこと？
自分を大切にするってどういうこと？**

人権は、「人が人として、社会の中で幸せに暮らす権利」のことです。玉原小では、12月2日から20日を入権週間として、学校全体で様々な取り組みを行っています。

そのスタートに当たって、今年も全校児童で1つのテーマを考える全校道徳に挑戦しました！

まず、体育館で「世界がひとつになるまで」という歌を歌った後、人権担当の森本先生から「人権とは…」という話とともに、みんなで考えるテーマ「周りの人を大切にするってどういうこと？自分を大切にするってどういうこと？」を投げかけました。

その後は5年生がリーダーとなって縦割りグループに別れて話し合いを進め、教員はそれを見守りました。難しいテーマで、はじめのうちはやや緊張気味だった子どもたちでしたが、話し合いが進むにつれて様々な意見が出てきました。

上級生が下級生に気を配りながら話し合いを進め、グループの子どもたちが安心してたずねたり自分の考えを言ったりできる…そんな姿がたくさん見られ、とても嬉しく思いました。また、異学年集団だからこそ出てくる様々な考えや意見にも感心しました。

【話し合いをした子どもたちの感想】

- ・はずかしかった
- ・最初は緊張したけど、慣れた
- ・いろんな考えを聞いて良かった
- ・楽しかった
- ・ちゃんとできてよかった
- ・質問できた
- ・いっぱい意見が出て良かった
- ・みんなが静かに話を聞いてくれてよかった
- ・一生けんめい考えた
- ・頑張ってきた
- ・難しかった
- ・意味が分かった
- ・いい言葉がいっぱい出た
- ・いろいろ出てすごかった
- ・ドキドキした
- ・発表はできなかったけどいい意見を聞いて分かった
- ・理由が言えた
- ・最初にシーンとなった。6年生がいて助かった。下の学年にヒントをあげたら手を上げてくれた
- ・6年生が意見を出して助けてくれたから、途中からたくさん意見が出た
- ・自分が司会をして話を進めて、楽しい場面もあったけど難しい場面もあった。
- ・5年生がしっかりできていて、これからの話し合いとか任せれそう

★話し合いの感想は、多くが肯定的でしたが、中には、「あんまり意見が出なかった」「あんまりうまくできなかった」「話してない（参加しない）人がいて困った」…という意見もありました。そんなうまくいかなかった様子も把握し、振り返りとフォローをしっかりとしながら、今後もこのような機会をきっかけとして、子どもたちの心を育てていきたいと思えます。



【子どもたちから出た考えの一部を紹介します！】

- ・命を大切にする（まだ未来があるから） ・法律（社会のルール）を守る ・約束を守る
- ・ありがとうを心がける ・よい言葉を使う ・みんなが違うことを尊重する
- ・地域の人や友達にあいさつをする ・明るい雰囲気をつくる

- ・自分が嫌なことは人にしない ・イライラを他人にぶつけない ・人も物も大切にする
- ・自分から周りの人にいい行動をする ・自分から正しい行動をする ・冷静に話し合う
- ・話し合いでけんかがおきない ・自分からけんかしない ・けんかした人と距離をとる
- ・勇気をもってあやまる ・仲良くする ・一緒に遊ぶ ・助ける ・相談を聞く
- ・一緒にそうじする ・周りを片付けるとみんなが気持ちよくなって安全 ・ふざけない
- ・暴力をしない ・危ないことをしない ・人に悪口を言わない ・あだ名をつけない
- ・きつい言葉をかけない ・いじめをしない ・人をバカにしない ・人を責めない
- ・良くない（危険な）ことは注意する ・相手の気持ちを考える ・自分だけを優先しない
- ・自分の考えだけでなく相手の考えも取り入れる ・友だちの意見を聞く
- ・困っていたら優しくする ・自分だけいいと思わない ・人が多い時は、交代する

- ・自分の良いところを見つける ・自分を好きになる ・本音を言う ・嫌なことは嫌と言う
- ・困ったら周りの人に相談をする ・一人で解決しようとしなない ・自分の気持ちに素直になる
- ・体に害がおきないようにする ・寝不足をしない ・早起きをする ・自分を傷つけない
- ・自分に甘くしすぎない ・無理をしすぎない ・ストレスをためすぎない ・自分を責めない
- ・自分のために勉強する ・クロムブックのルールを守る ・苦手なことをあきらめない
- ・目標を決めて頑張る ・気持ちの切り替えをする



一人一人が自分なりに今回のテーマについて意味を見出していけるよう、みんなで話し合った後は、教室で個人の振り返り、自分の言葉でまとめる時間をとりました。

また、周りの人や自分を大切にできていることに気付いたら、カードに書いて人権の木に貼っています。今年の木は、クリスマスツリーです。計画委員の5・6年生がデザインし、準備してくれました。あったかい気持ちのこもったプレゼントカードがいっぱいになってきました！



玉原小学校は「自分もまわりの人も笑顔になる方法を学ぶ」ところです。

様々な取り組みを通して、みんなが安全に安心して生活できる学校づくりを進めていきます。